


令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	あらい ちの	
氏名	新井 千乃	
所属・役職	朝日航洋株式会社 空間情報事業本部 技術統括部 G空間研究所 研究員	
活動拠点	普段は埼玉県川越市の事業所にいます。	
略歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2013年4月 朝日航洋入社 空間情報事業本部 東京空情支社 資産情報部 ・ 2017年10月～2020年 3月筑波大学派遣研究員 ・ 2020年4月～2022年3月 空間情報事業本部 東京空情支社 地理情報部 ・ 2022年4月～ G空間研究所 ・ 2022年9月～ 一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会 兼務出向 <p>(外部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2022年9月～ 民間事業者によるリアルタイム災害情報提供研究会 事務局 ・ 2023年4月～ Urban Data Challenge 実行委員会 事務局 	
地域情報化の 専門分野・技術	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体 GIS をテーマとした研究や普及等を行っています。 <p>Key Words : 自治体データ利活用推進、庁内データ流通、EBPM、自治体 GIS、オープンデータ推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体業務のデジタル化における（システム導入前の）小さなはじめの一步をお手伝いしています。 <p>Key Words : 自治体業務、デジタル化、業務細分化、データ蓄積</p>	
専門分野	<p>オープンデータEBPM（エビデンスに基づく政策立案）計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体DX推進計画等） 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）</p>	
自治体向けメッセージ	<p>何気なく普段の業務で使っているデータに着目し、庁内の業務効率化・高度化支援活動を行っています。庁内のデータ流通に関することなど、ことはじめの部分をお手伝いできればと思います。また、オープンデータを再認識し、DX推進の機運醸成に繋がる、お手軽なワークを実施できます。</p>	

		<p>ことはじめ：データ利活用のための自治体データの集め方、仕分け方、使われ方のアイデア、EBPMのやさしい理解</p>
	関連サイト	<p>https://casebank.sk-tsukuba.university/case/377 https://www.city.tsukuba.lg.jp/soshikikarasagasu/seisakuinnovationbutokei_datarikatsuyosuishinshitsu/gyomuannai/3/3/1/1008122.html</p>
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>(業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設白書、公共施設等総合管理計画の関連業務 ・ 固定資産情報システムの構築/運用/保守 ・ 都市計画システムの構築/運用/保守 ・ G1 国土数値情報の整備・品質管理 ・ GIS系業務システムの運用/保守 ・ 自治体データ利活用系業務 等 ・ Project PLATEAU 3D 都市モデルのオープンデータ提供 (執筆・登壇等) ・ 2022年～国土交通大学校「GIS基礎」「GIS応用」「地域防災」講師 ・ 2022年10月13日 関西G空間フォーラム 登壇 ・ 2023年 改訂版 図解 航空レーザ計測 -基礎から応用まで- 一部執筆 (受賞) ・ 第29回地理情報システム学会学術研究発表大会 ポスターセッション賞「地方公共団体が保有するデータの分類及び分布図の作成」家中賢作, 新井千乃, 大伴真吾 https://www.gisa-japan.org/awards/posters.html ・ 2022年度イチ Biz アワード 優秀賞, 企業特別賞 「果樹園管理支援」新井千乃 https://www.g-idea.go.jp/2022/award/ ・ アーバンデータチャレンジ2022 銅賞「座標とれ～る」新・平岡 (チーム参加) https://urbandata-challenge.jp/news/udc2022prize <p>(学会参加)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第27回地理情報システム学会学術研究発表大会 「地方公共団体におけるワークショップのデータ利活用促進効果に関する考察」新井千乃, 家中賢作, 三輪修平, 田山俊介 2018年10月20日 ・ 第28回地理情報システム学会学術研究発表大会「地方公共団体におけるデータの内部利活用に向けたデータ加工に関する考察」新井千乃, 家中賢作 2019年10月19日 https://www.gisa-japan.org/content/files/conferences/2019/papers/F12.pdf ・ 第29回地理情報システム学会学術研究発表大会 「地方公共団体が保有するデータの分類及び分布図の作成」家中賢作, 新井千乃, 大伴真吾 2020年10月23日～24日 ・ 第30回地理情報システム学会学術研究発表大会 「地方自治体が有するデータのボリューム分布とGIS導入の関係について」大伴真吾, 新井千乃, 家中賢作 2021年10月30日～31日 ・ 第63回土木計画学研究発表会 「モバイル端末の活用による地方自治体の道路維持業務支援の検討」『土木計画学研究・講演集』, Vol. 63, (CD-ROM 講演番号: 1206), 6月5日～6日, オンライン, 2020
	これまでに関与した地域情報化に関	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体道路業務のデジタル化に関する研究基盤の構築 (共同研究) https://casebank.sk-tsukuba.university/case/377

	するプロ ジェクト	
--	--------------	--